

曾根 豊 プロフィール

- ・1948年 京都府綾部市で曾根俊二、きみの四男として生まれる
 - ・1965年 綾部高校体操部新人戦の試合中、鉄棒競技で頭から落下し、手足の自由を失う
 - ・1969年 激励を続けてくれる友人に、何とか年賀状の返事を書きたいと、口に筆をくわえ「あけましておめでとう」の文字を初めて書く。文字が書けるなら、絵も描けるかもしれないと、描き始める。
 - ・1982年 京都市内の嵯峨美術短期大学ボランティアグループ「たけのこ」の援助で、同大学学園祭で初の個展を開く（以後毎年開催）
 - ・1986年 5月に浜松市で個展開催。7月には綾部市の綾部商工センターで個展を開く。3日間でのべ3,000人が来場
 - ・1994年 画集「いつか大地に立ってやる」が発刊される。
 - ・1998年 東京・神戸で個展を開催
 - ・2001年 5月10日逝去。最後の自宅療養中には念願であった自宅での個展を開催。兄庸行さんに「僕だけこんなに幸せで良かったんかなあ」と、ずっと話していたという。家族、多くの友人、知人、そして命の燃える限り描き続けた多くの作品に見守られての安らかな最期となった。

 - ・2015年 9月ギャラリーカフェ「日々」で1回目の個展を開催
 - ・2021年 10月ギャラリーカフェ「日々」で2回目の個展を開催
 - ・2022年 7月13日庸行逝去。「最後にもう一度だけ個展を開催したかった」とギャラリーカフェ「日々」のマスターに遺す
 - ・2024年 5月ギャラリーカフェ「日々」でファイナルの個展を開催予定
- * 曾根庸行：NPO 法人あやべ福祉ボランティア前理事長

曾根家 家系図

